

2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月8日作成)

小委員会名	石炭ガス化スラグ骨材を使用するコンクリートの施工指針作成小委員会	主査名：小山 明男 就任年月：2023年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主査名：杉山 央
設置期間	2023年4月 ～ 2024年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	資源有効利用の観点から、石炭ガス化スラグ骨材を建築物に使用することが期待されている。そこで、鉄筋コンクリート工事運営委員会のもとに小委員会を設置することで、『石炭ガス化スラグ骨材を使用するコンクリートの調査設計・製造・施工指針(案)・同解説』の発刊に取り組むことを目的とする。 初年度：出版原稿の編集作業、出版および講習会の実施	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：小山明男(明治大学) 幹事：佐藤幸恵(東京都市大学) 委員：阿部道彦(工学院大学)、伊藤康司(全国生コンクリート工業組合連合会)、笠井浩(鹿島建設)、黒田泰弘(清水建設)、齊藤辰弥(建材試験センター)、陣内浩(東京工芸大学)、鈴木澄江(工学院大学)、高木智之(東京電力ホールディングス)、谷口円(室蘭工業大学)、西祐宜(フローリック)、松沢晃一(建築研究所)、三島直生(国土技術政策総合研究所)、若林信太郎(三井住友建設)	
設置WG (WG名：目的)		
2023年度予算	70,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項目	自己評価
委員会開催数	1回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	『石炭ガス化スラグ細骨材を使用するコンクリートの調査設計・製造・施工指針(案)・同解説』
講習会	講習会「石炭ガス化スラグ骨材を使用するコンクリートの調査設計・製造・施工指針」 参加者数 94名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	当初の目標を達成できた
委員会活動の問題点・課題	